

愛知県生涯学習推進センター情報誌

編集・発行/愛知県教育委員会生涯学習課 生涯学習推進センター

〒460-0001 名古屋市中区三の丸三丁目2番1号(愛知県東大手庁舎2階)

TEL 052-961-5333 FAX 052-961-0232 URL <http://www.pref.aichi.jp/kyoiku/shogai/llcenter/>



【三好町春の文化展展示作品発表】



【三好町生涯学習発表会芸能発表】

INDEX[目次]

| | |
|---------------------------------------|----|
| 平成 16 年度愛知県生涯学習推進構想 事業(生涯学習課関係)の紹介 | 1 |
| 講座・講習会情報 | 3 |
| イベント情報 | 7 |
| ネットワーク機関の横顔 | 17 |
| ボランティア活動紹介 | 19 |
| いんたびゅー | 22 |
| 公民館活動紹介 | 24 |
| 愛・地球博ニュース | 25 |
| 生涯学習推進センターから | 26 |

【三好町の生涯学習】

生涯学習は、一人ひとりが自分の意欲に基づいて取り組むものです。三好町では、「ふれあい、学びあい、支えあい、そして響きあう生涯学習」を基本理念に生涯学習の裾野を広げ人々の輪につなげていけるよう事業を展開しています。中でも、年2回の文化祭(5月・11月)や2月に開催する町内各地区で活動している生涯学習活動団体の学習の成果を発表する生涯学習発表会は、地域の生涯学習の広がりや文化芸術の振興にも繋がっています。

平成 16 年度愛知県生涯学習推進構想事業(生涯学習課関係)の紹介

| 事業名(施策) | 目 的 ・ 内 容 |
|-----------------------|---|
| 学習講座の開催 | ・地域開催講座:9地区全17講座 ・学校開放講座:県立学校12講座(各6回) 専修・各種学校1講座(6回) |
| 高齢者向けテレビ講座「かくしゃく人生」放送 | 急速に移行しつつある高齢化社会に対応し、活力ある社会を維持・発展させていくため、広く県下の高齢者に、テレビ講座による生涯学習の場を提供し、高齢者の生きがいの促進を図る。 平成16年9月～11月の金曜日(第4金曜日を除く) 年9回 午前10時30分～45分 中京テレビ放映(予定) |
| 家庭教育相談員設置事業 | 家庭教育相談員を設置し、不登校を中心とする家庭教育上の問題を持つ家庭に対して、訪問による個別の相談・指導を行い、健全な児童・生徒の育成を図る。 家庭教育相談員 20人(県教育委員会、各教育事務所) |
| ホームフレンド活動事業 | 不登校の児童・生徒に年齢が比較的近い学生を、ホームフレンドとして家庭教育相談員と一緒に家庭へ派遣し、話し相手や遊び相手となって心の安定を図り、健全な児童・生徒の育成に努める。 ホームフレンド 19人 |
| 家庭教育テレビ番組「あいちっ子」放送 | 乳幼児から小学校低学年の子を持つ親の家庭教育上の問題を取り上げ、これを解決するためにテレビ媒体の特性を生かした適切な情報を提供する。 平成16年9月～12月の火曜日 年13回 午前11時15分～30分 東海テレビ放映(予定) |
| 「子どもに語ろう」推進事業 | 人として生きるために大切なことを、強い願いと意志を持って子どもたちに語りかけることの大切さや、親や地域の大人同士が信頼しあって子どもたちを育てることの重要性についての認識を一層深め、社会全体で子どもの心をはぐむ気運を高める。 「子どもに語ろう」地区推進大会 家庭教育推進地区の実践活動の成果を中心に、家庭教育の推進について情報交換・研究協議を行う「地域活動フォーラム」及び、子育て支援活動や子育て体験などの情報交換・協議を行う「子育てフォーラム&子育てふれあい交流会」の実施 |
| 職場内家庭教育推進事業 | 仕事を持っているために家庭教育に関する研修会等に参加できない両親等に対して学習の機会を提供するとともに、男性も女性も協力して家庭教育にあたることの重要性について認識を高めるため、企業が主催する研修会等に家庭教育に関する講師を派遣し、家庭教育の振興を図る。 職場内家庭教育研修会 民間企業内等を会場とし、年20回実施 |
| 「いきいきあいちっ子」人づくり支援事業 | 平成13年度から展開している社会全体で子どもを育む気運の盛り上げを図る啓発事業を一層発展・充実させる。家庭は子どもにとって最初の学校であり、親は最初の教師であるとの観点から、心の通いあう家庭づくりをめざして親と子が共に学び、育つことを支援する。 「いきいきあいちっ子」啓発事業 「いきいきあいちっ子」こころを育む読書のつどい 子育て支援者交流事業 |
| 親子ふれあい芸術劇場 | 県内各地において優れた舞台芸術を親子で鑑賞できる機会を確保し、舞台芸術への理解と親子のふれあいの心を醸成する契機を提供する。 親子ふれあい芸術劇場 能・狂言(能楽協会名古屋支部)、演劇(劇団うりんこ)、室内楽(名古屋フィルハーモニー交響楽団) |
| 民俗芸能巡回公演 | 国、県及び市町村指定の無形民俗文化財等の伝承を図るとともに、県民の民俗芸能への理解と認識を深め、文化財の普及活用を図る。 平成17年2月20日 蒲郡市民会館(定員1598人) |
| 弥生学習講座「出前博物館」事業 | 小学校や社会教育施設からの要望により、学芸員を派遣し、主として朝日遺跡からの出土品などを用いて、子どもたちの体験学習を支援するとともに文化財の保存・活用を促進する。 講師派遣先:小学校、社会教育施設 派遣回数:32回 |

なお、上記事業の他にも、生涯学習推進センター・生涯学習情報システム「学びネットあいち」の運営はもちろんのこと、生涯学習関係の指導者・担当者の研修、生涯学習関係団体への助成等、様々な事業を実施します。



**心の通いあう家庭をめざし、
親と子が共に学び・育つのを支援します。**

「いきいきあいちっ子」人づくり支援事業 -

地域で育てる

「いきいきあいちっ子」事業

親と子育てや家庭教育の支援者との交流をより一層促進し、親としての学習や親同士の交流を深め、地域における子育て支援の充実を図ります。

こころを育む読書のつどい

子どもの読書活動をテーマにつどい、地域や学校の活動事例の発表や、ゲストの朗読・トークショーを開催し、読書や読み聞かせの重要性についての理解を深めます。

子育て支援者交流事業

地域が一体となった子育て支援活動の充実をめざし、県内8地区において、子育てネットワーク等々の活動発表、シンポジウム、講演等の子育てふれあい交流会を開催します。

地 域

学 校

家庭で育てる

「いきいきあいちっ子」事業

子育てやしつけなど家庭教育の重要性について考える機会を提供し、家庭の教育力の充実を図ります。

啓発事業

親や家庭のあり方について考える「いきいきあいちっ子」フォーラム あなたの家庭は？ を開催します。家庭教育の今日的課題を提起する演劇を親子で鑑賞し、様々な視点から議論を深めます。

また、子育てサークル関係者等の子育て交流会、育児相談等に関するワークショップを行います。

学校で育てる

「いきいきあいちっ子」事業

県内の全小・中・高等学校、及び全盲・聾・養護学校において、キャンペーンの趣旨に沿った様々な教育活動や、奉仕活動・体験活動関連事業を展開し、子どもたちの豊かな心を育みます。

キャンペーン関連教育活動の展開

各公立学校において、児童・生徒に基本的な倫理観や社会規範を身につけさせるための様々な教育活動を実施します。

特に小中学校においては、11月の強調週間中に各種の体験活動事業を一齐に展開し、奉仕活動・体験活動機会の一層の拡充に努めます。

家 庭

トヨタ創業期の大いなる夢と情熱

トヨタ
鞍ヶ池記念館

【創業展示室】

トヨタ自動車創業者 豊田喜一郎とその仲間たちの活動の足跡を紹介する歴史資料館です。

喜一郎の誕生から戦後の新時代の到来までのさまざまな出来事を、当時の社会的出来事とともに長さ70メートルの歴史年表と240点の写真で紹介しています。

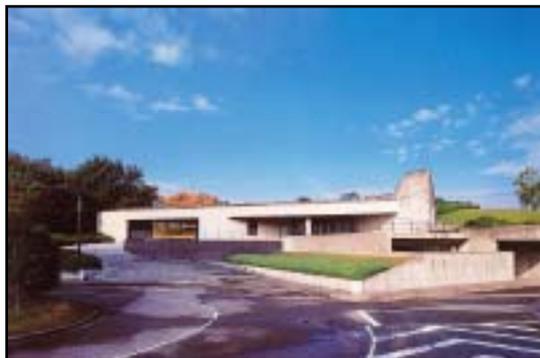
創業期の象徴的なシーンを音声と模型で解説したラジオリマや、日本初の自動車一貫生産工場・拳母工場の復元模型を展示し、また豊田喜一郎と仲間たちの活動をリアルに伝える「虹を架けた男たち 豊田喜一郎、夢への挑戦」の上映を行っています。

【旧豊田喜一郎邸】

敷地内には、昭和8年に名古屋市八事に建てられた旧豊田喜一郎邸を移築修復しています。

【鞍ヶ池アートサロン】

館内にアートサロンを併設し、トヨタ自動車所蔵の絵画から年4回程度企画展を開催しています。



住所 : 〒471-0001
豊田市池田町南 250 番地
TEL : 0565-88-8811
FAX : 0565-88-0698
休館日 : 毎週月曜日
(祝日の場合は翌日休館) 年末年始
開館時間 : 9:30~17:00 (入館は16:30まで)
入館料 : 無料
ホームページ: <http://www.toyota.co.jp/kuragaike/>

愛知県美浜少年自然の家 ~ 海と森の宿泊研修施設 ~

愛知県美浜少年自然の家

愛知県美浜少年自然の家は、前に伊勢湾が広がり、後には小高い緑の丘陵が迫るという恵まれた自然環境の中に建つ社会教育施設です。施設内施設や眼前の小野浦海岸、その他自然・史跡を利用して、研修会、スポーツ活動、野外活動、自然観察等、さまざまな活動を行うことができます。「地引き網」、「砂の造形」などのほか、近隣施設の提供する「炭焼き」なども含め多数の活動プログラムをご紹介します。

館内は冷暖房完備で、宿泊室(10人)48室、観測ホール、研修室(50人)10室、講堂、体育館(バスケットコート2面)、食堂(250人)、大・中浴場(50~70人)などがあります。車椅子専用お手洗い2か所、エレベーター、スロープもあります。屋外施設は、野外炊飯場2か所、営火場2か所、芝生広場、グラウンド(バックネットあり)、テニスコート4面、森の中のハイキングコース、駐車場などがあります。



住所 : 〒470-3236
知多郡美浜町大字小野浦字宮後 1-1
TEL : 0569-88-5577
FAX : 0569-88-5385
Mail : mihama@crest.ocn.ne.jp
ホームページ: <http://www6.ocn.ne.jp/~mihama/>

梶山オープンカレッジ



【写真塾】

住所：〒464-8662

名古屋市千種区星が丘元町 17 番 3 号

TEL：052-781-1239

Mail：occ@jim.sugiyama-u.ac.jp

ホームページ：

<http://www.sugiyama-u.ac.jp/soc/>

梶山オープンカレッジは平成14年4月から、主に大学のエクステンション事業として、既成の枠組みにとらわれることなく、広く一般に生涯学習の機会を提供するためにスタートし、今年で3度目の春を迎えます。

本オープンカレッジは、知識や教養の涵養、新たな探究心、好奇心の向上を目的とした「カレッジ独自講座」と各種資格取得試験対策を主として、受講生のさらなるスキルアップを目指した「キャリアアップ講座」にカテゴリーを大別し、各種プログラムを提供しています。昨年度まで会員数約2,300名、延べ受講者数約3,900名の方々にご参加いただきました。また、今年度からパンフレットに一年分の全126講座(前期及び後期講座)の内容を掲載させていただきました。その内、前期全82講座の受付を3月9日から開始いたします。スタッフ一同、皆様のご参加をお待ちいたしております。

なお、講座内容等詳細につきましてはパンフレットをご覧ください。送付希望の場合は、ご遠慮なくお申し付けください。

また、「学びネットあいち」ともリンクしている本オープンカレッジのホームページでも講座内容等がご覧になれます。

(学) 梶山女学園オープンカレッジセンター

来館者の声

愛知県美浜少年自然の家

立春を過ぎた伊勢湾の海からの風は、「春は名みの風の寒さや…」のように冷たかったが、陽光が白波に反射してキラキラと輝く日でした。内海駅から3.4キロ北の目的地、愛知県美浜少年自然の家に約束の時間少し前に着いた。対応して下さった職員の方から平成元年に創設されてからの利用者の状況や、館内施設の概要説明を受けてから施設内を見学させてもらった。研修室・宿泊室・浴室・食堂・体育館などいずれも清潔で機能的な施設である事がよくわかった。名称から学校中心の児童・生徒のみの制限と思っていたが、具体的な活動計画をもつ5名以上の一般企業や団体も研修会などに利用できると聞いた。低料金で安全な施設設備しかも海と山の近接した自然のこの施設、是非一度は利用したいものだと話しながら帰途に就いた。(澤野・森)

トヨタ鞍ヶ池記念館

春の気配を感じながら豊田市にあるトヨタ鞍ヶ池記念館に出かけました。豊田佐吉氏の発明の手動織機、長男の喜一郎氏の自動織機の展示をはじめ、豊田家とトヨタ自動車の歴史をパネルやジオラマなどで一同に見ることができる圧巻の展示館でした。初めて作られた日本の乗用車・クラウンが光り輝いていました。父・佐吉氏の功績もさることながら、しっかりとしたDNAを引き継いだ喜一郎氏の偉大な考え方に興味を持ちました。来館時には「和みのひととき展」というイベントが開催されていました。黒田清輝氏や梅原龍三郎氏などの絵画展でした。こうした企画も年4回されるそうです。とても有意義な企画と思いました。是非お出かけください。

この館の随所から見える鞍ヶ池がまた素敵でした。とても優雅な気持ちにさせてもらいました。とても去りがたい思いで帰路につきました。(千原)

ボランティア活動紹介

今回は尾張地区特集です。

市民の生涯学習のリーダーとして！

私たち「生涯学習ボランティアこまき」は、「小牧・長久手の戦」で知られ、また海外への空の玄関口である空港も持つ15万都市 - 小牧市で生まれて成長を続けています。

40余名の会員は全員が文部科学省の「生涯学習指導者養成講座・生涯学習ボランティアコース」の修了者で、毎月の役員会と定例会では率直に意見を交換し、話し合いをしています。特に定例会の午後は「手芸交流広場」の活動メンバーが中心になり、公民館、婦人会等へ講師を派遣するために会員同士で手芸を楽しみながら技術習得に励んでいます。

パソコンで手作りの広報「ひびき」を年4回発行すると共に、現在継続中の当会の主な活動は以下のとおりです。

ふる里こまき探訪・・・巡回バス(1日乗り放題で200円)を利用した市内の歴史と史跡巡り、施設見学などの学習会。

パソコン利用活動・・・会員が講師とアシスタントを務め、分かり易いテキストを作成して行う初級・中級講座など。

イベント支援・・・市民会館、市民センターなどで催される各種講演会、コンサート、その他多くのイベントのお手伝い。

図書館ボランティア・・・市図書館での不用図書リサイクル、棚卸し作業、フロアーワークへと展開中。

他にも「高齢者学級専修講座 / 緑の教室」、「市民活動センター」と「子ども自然体験活動」への参加など、平成10年当会設立以来、活動内容も充実・拡大してきました。

毎秋、市民会館で催される市の「生涯学習のつどい」では指導的な役割を目指し、日常活動紹介のパネル展示、手芸講座、パソコン講座とニーズチェックコーナー、ふる里こまき探訪紹介、その他盛りだくさんのブースを確保して会場の人気を集めています。

当会としては市生涯学習課など関係部署へも積極的に働きかけ、連携を保ちながら活動内容を検討し、代表始め会員がそれぞれの所属部門でボランティア活動に参加しながら互いに親睦を深めています。

「NPO設立は時期尚早だろうか?」「学習相談こそ本来の活動なのでは?」という意見も出始めた昨今、名古屋市生涯学習センターの訪問、岐阜県可児市の学習相談の見学なども実施し、更に研鑽を積みながら市民の皆さんの生涯学習活動への参画と内容充実に向けて意欲を燃やしています。



平成14年度「生涯学習のつどい」
小牧市公民館にて

生涯学習ボランティアこまき

代表者 : 塚本 勢津夫
活動場所 : 小牧市民会館、
市民センター、
その他市内各所
連絡先 : 小牧市教育委員会
生涯学習課
TEL : 0568-76-1166

子育て支援ボランティアのクラブ活動

意欲的で個性派の地元個人店主の集団『どっと混む』（岩倉コミュニティビジネス・COM代表 杵本幸司氏）が、平成12年に結成されました。地域コミュニティへの想いは、子育て中の母親の立場でも、共感できるものがあります。

ボランティア活動をする母親たちに対して、とても深くご理解くださった『どっと混む』の応援を受け、平成14年度に子育て情報冊子の創刊準備号を発刊できました。

冊子の発刊を目的に、市内の公民館や、児童館などで活動している母親が集まりました。

冊子のタイトルは、「ママのためのママたちによる情報誌」そして「共に学ぶ」「ナビゲーション」そんなイメージで『ママなび』と、名付けられました。

子育て中に得た知識や情報・行政指導のもと誕生したサークル・行政との協働で生まれた子育て支援活動・個人の特技・近隣で見学可能な工場・雨の日でも遊べる場所・消防士さんのお話など、地域で活動するママたちの情報が集まりました。

先輩ママから現役ママへの発信は、紙面の上だけに留まらず、行政枠を超えた活動の発想で『ママなび倶楽部』が誕生しました。

子育て現場は、関わる人や参加者が短期間で入れ替わりますから、支援を受ける側から、支援をする側へ移行できる受け皿づくりを

しながら、各々に合ったグループや、サークルなどの紹介、人材の発掘等を行っています。

会員は、自分の子ども絡みの（PTA・子ども会・父母の会等）役員活動、行政と協働で持続している活動等との両立をしている人、または、活動を経験した人が多いので、活動現場の情報交換の場でもあり、協力体制で行事が行われることもあります。

活動資金を得るため、どっと混む加盟店の協力で、ワンデーショップなども行います。

『ママなび』は、市内の病院（小児科・皮膚科・歯科）、どっと混む加盟店店頭、児童館、子育て支援センター、市役所、公民館等で、無料配布しています。

桜まつり開催中は、演奏家と市民が交流する場所作りの手伝いや、バルーンの実演を実施しながら、お子様連れの方に手渡ししました。

『ママなび』は、『どっと混む』のホームページでご覧いただくこともできます。

<http://www.iwakura-cb.com>



ママなび倶楽部

代表者 : 宮川美樹
活動場所 : 岩倉市内と近郊
連絡先 : 〒482-0026
岩倉市大地町郷前 46-9
TEL : 0587-66-2974



読み聞かせですてきな本と出会い豊かな心をはぐくもう

私達は、稲沢図書館の読み聞かせボランティアの通称「きららのおばさん」です。

17年前、本は沢山あるのに子ども達はテレビに夢中で本ばなれ・・・と嘆いているより、絵本の読み聞かせで「子どもの豊かな心をはぐくもう。きらきら輝く目の子ども、本好きな子どもになるように」と。それには絵本の読み聞かせが大切ではと。同じ思いをもつ有志の数名で発足し、現在は40余名です。

会員は皆図書館の読み聞かせボランティア養成講座の修了者で、絵本の読み聞かせに誇りと愛情をもって望んでいます。

事業内容は、図書館児童室での読み聞かせを、毎週火曜日午前11時から20分間、毎週土・日曜日午後2時から20分間(第1日曜日は午後4時から20分間)を軸にして、市内の小学校、保育園、幼稚園、児童館、地域の子供会、中には個人的な敬老会など、依頼の聲がかかればどこへでも、時には他県まで出前しております。子ども達がとても喜んで「また来てね」と手を振ってくれます。子どもの喜びは私たちの喜びです。

出前の種目は、絵本の読み聞かせ、昔話の語り、大型紙芝居、ペープサード、エプロン

シャッター、パネルシャッター、あやつり人形等、依頼者側の希望、年齢に合わせています。

ただし、何ととっても超目玉は、恒例となった7月第2日曜日の「きらら祭り」です。図書館の2階全室を使って、前記した種目を各部屋とホールで演じます。年々参加者が増え、親子で400名を超えて、嬉しい悲鳴をあげ「やってよかった」と喜びの実感を味わっています。是非一度来てみてください。

最も嬉しいことは、子どもたちが感想文の中で、「きららのおばさんは色々な話を知っているね。」「嫌いだったけど絵本や話が好きになった。」「おこづかいで本を買うよ。」「だんだん上手に読めるようになった。」「弟や妹に読んでやったら喜んだ。」時には、「おばさんこの本読んだらいいよ。」と教えてくれる子もいます。こんな子どもの素晴らしい声に支えられ、育てられているきららのおばさんです。生命ある限り続けたいボランティアです。

皆さん 気軽に呼んでくださいね。

皆さん 会員になってくださいね。

お父さん！お母さん！じいちゃん！ばあちゃん！も仲間になってくださいね。



読み聞かせボランティア「きらら会」

活動場所：稲沢図書館

連絡先：稲沢図書館きらら会

T E L : 0587 - 32 - 0862

子育て交流会「親子で遊ぼう」



子育てネットみよし

若杉亮子

活動場所：子育て支援センター
保育園、集会所など

連絡先：三好町教育委員会
社会教育課

T E L：0561 - 32 - 8025

平成14年度から活動を始めた「子育てネットみよし」です。今年度は、三好町の子育て交流会「親子で遊ぼう」をお手伝いさせていただいています。未就園児とその保護者30組を広報で募集し、紙芝居や大型絵本の読み聞かせや、親子体操など気軽楽しめる内容を企画しています。後半の時間は、参加した子どもたち、お母さんたちの交流の場です。まだお友達同士で遊ぶという年齢ではないお子さんがほとんどですが、お家とは違う広くて大勢の中で思いっきり遊んでいます。またお母さん同士も話がはずみ、仲間作りのきっかけになっているようです。その中に、保健士さんが加わって育児相談が行われ、支援センターの保育士さんもいっしょに遊んで下さいます。私たち子育てネットワークは、先生や指導者でなく、隣のおばさんのようにふれあうことができると考えています。子育て中のお母さんが少しでもほっとできる場所にと願っています。

明るく、楽しい！！ 子育てネットワーク“尾西”

尾西市の子育てネットワークは、11名で活動しています。活動の場は、近年どんどん広がり、福祉・児童・生涯学習課と多岐に涉っています。

その中で今回は、生涯学習課が開催している「子育て広場・びよびよらんど」を紹介します。

「びよびよらんど」は、毎月第2・第3火曜日に、尾西文化会館で開かれる開放型の子育て広場で、企画から運営まで全て私たち子育てネットワークに任せ、他のボランティアグループにも協力していただきながら進めています。内容は、10時頃から親子で集まり、まず自由に遊び、友達作りやネットワークとおしゃべりの時間を過ごし、最後の30分間で、親子一緒に体操したり、ゲームをしたりしてすごします。お母様方からは、「自由な雰囲気、のびのび遊べるのがいい」という声が聞かれます。私たちネットワークも、あれやこれや話し合い、楽しみながら活動しています。本当にいいメンバーです。



子育てネットワーク“尾西”
金森登美

住所：〒494-0003

尾西市三条字西蛭子 52-1

T E L：0586 - 62 - 9478

中村 茂雄(なかむら しげお)さん

あいち生涯学習インストラクターの会会員、吉良町生涯学習推進会議委員、吉良町史編さん委員、西尾高等家政専門学校講師、西尾市バレーボール協会理事、書写検定県審査委員など、たくさんの肩書きを持つ。その柔和な表情の下に生涯学習への熱い思いを秘めている。

座右の銘は「人にはやさしく、自分にはきびしく」



中村さんは現在、西尾の専門学校の講師、吉良町の町史編さん委員、ソフトバレーボールの指導など、様々な活動をされている。その活動の中で吉良町の生涯学習推進委員として、行政と一体になって活動されていると聞いています。まず、生涯学習に取り組もうと思った動機は何ですか。

中村:退職したら自分の趣味を生かし、文化面では書道や読書、運動面ではバレーボールといったことで地域の皆さんにお返しができたらと思っていました。

中村さんは吉良町生涯学習推進会議の委員ですから、吉良町の生涯学習の基本的な施策の土台作りをなさるわけですね。

中村:吉良町は「吉良流いきいき学びプラン」という長期プランを作成しています。委員はこのプランに従いながら年間の企画をしたり、運営したり、お手伝いをしたりしています。委員の構成は生涯学習インストラクターや町会議員、女性部の元役員・各種団体の旧役員・学校の代表の方など32名です。町長さんが会長です。

価値観とか物の考え方が違うから、なかなかひとつの方向性を打ち出すことが難しいのではないのでしょうか。

中村:行政にはいろんな枠があると思います。たとえば予算とか。生涯学習でどんなことをやるとか、そのための講師はどうするのか、委員も発言しますけれど、どうしても行政側(事務局)の案に賛成の形になりますね。でも、委員の意見を検討して企画していかないと、吉良町民のニーズに合わない、押し付けの生涯学習になってしまって、それは生涯学習のねらいからいえばまずいと思います。そうではなくて、町民の声を大切にして、意欲的で

燃える心で生涯学習を推進していかないといけない。もう少し町民が吉良流を認識してもいいのではないかと。

中村さんは生涯学習推進会議で今どんな問題に取り組んでいますか。

中村:生涯学習推進会議には4つの専門部会あり、私は「いきいき部会」に所属しており、1年目です。今、専門部会で、「学びのチャンネル」や「きらっこスクール」の実態・今後の方向について、何が良くて何が悪いかを知るためのアンケートを作成中です。牛歩ながら進んでいるけれど、町民のための生涯学習の推進には時間がかかると思います。

最後に生涯学習への思いを。

中村:私は委員をやって5年目ですが、壁にぶつかっている感じです。でもようやく何かが見えてきたこのごろだと思います。夢かもしれませんが、行政主導ではなくて、「町民が動ける生涯学習」を目指したいと思います。いろんな問題について筋を立てて討議・解決すれば、夢が夢でなくなるのではないのでしょうか。時間や人手がかかりますが、吉良町にとって今こそが一番大切な時期だと思います。誰でもやってよかったと喜べる講座・教室を切望します。

中村さんの一生懸命さや誠実さがにじみ出たいいお話をありがとう。

中村:いろんなことをやらせてもらえて、楽しいですよ。これが、本物の生涯学習かも?ありがたいことです。

聞き手:森勝昭(生涯学習推進センター運営支援ボランティア・生涯学習インストラクター)



瀬戸会場県パビリオンに展示する作品等を募集します

愛知県は、瀬戸会場県パビリオンに、県民参加の空間(コラボレーション空間)を設け、「エコの知恵袋」「愛知エコ・コミュニティ活動紹介(催事)」「あいち環境絵本」「愛知自然と暮らしの暦」「愛知グリーンマップ2005」の5つの県民参加プロジェクトを展開します。

うち、4つのプロジェクトに関して次のとおり募集を行います。あなたのアイデアや作品を愛知万博で発表してみませんか?たくさんのご応募お待ちしております。



瀬戸会場県パビリオン

| プロジェクト | 募集内容 | 受付期間 |
|---------------------|---|---------------------|
| エコの知恵袋 | 応募者が実践している環境に優しい生活の知恵、アイデア | H16.1.24 ~ H17.7.31 |
| 愛知エコ・コミュニティ活動紹介(催事) | 愛知県内で自然環境の保全などのエコ・コミュニティ活動に取り組んでいる団体・個人 | H16.1.24 ~ H16.5.31 |
| あいち環境絵本 | 環境をテーマにした絵本 | H16.8.2 ~ H16.9.30 |
| 愛知自然と暮らしの暦 | 愛知の自然と暮らしをテーマにした絵、写真、俳句、書など | H16.9.1 ~ H16.9.30 |

<お問い合わせ・お申込み先>

県民参加ワーキング・グループ事務局

〒460-0014 名古屋市中区富士見町9番16号有信ビル2F

TEL:052-339-5715 FAX:052-339-5651 <http://www.kenminsanka.org/>

学びネットあいちからのお知らせ

新たに追加! 学習コンテンツ(教材)のご紹介

「学びネットあいち」に新しく学習コンテンツが追加されました。その中の2つをご紹介します。

天文学への誘い、大宇宙の誕生(地域開催講座)

名古屋大学大学院教授 福井康雄

【主な内容】

宇宙は、今から137億年前に生まれました。この講座では、宇宙がどのように誕生し、それが私たち人間という存在にどのように関わっているのか、最新の観測も交えて説明します。

あいちエコカレッジネット

愛知県環境部環境政策課作成

【主な内容】

インターネットで環境について気軽に学ぶことができます。映像や音声を使ったオンライン講座を受講しながら、ライブラリー情報の活用や受講者間の交流などを通じて、楽しく環境学習を始めましょう。



生涯学習キャンパス都市構想の 実現を目指した公民館活動

～ 新城市 ～

新城市は、市全域をキャンパスと考え、市民が学習し合うまちを目指し、公民館を中心とする三層構想(3段階)の学習拠点を中心に生涯学習の推進をしています。

公民館活動は、中央公民館(3層)と地区公民館(2層)、集落公民館(1層)で組織的に行っています。

市内50の集落公民館は新城市公民館連合会のもとで互いに協力し学び合いながら、館独自の活動と連合会からの委嘱事業を推進し、生涯学習キャンパス都市構想の実現の一翼を担っています。

新城市公民館連合会事業

1 地区別公民館まつり

中東部・西部・北部・南部の4つの地区で地区内の公民館活動(生涯学習活動)の発表の場として作品展示し、新城げんきフェスティバルの一環として実施しています。



【公民館まつりの様子】

2 公開講座(13公民館)

中部2館、東部1館、西部4館、南部2館、北部4館が担当し、市民文化講座等の中央講座と共に、生涯学習の基幹講座として位置づけます。家庭教育、健康・安全等をはじめ、地域のニーズにあった講座内容として、住民の学習の場とします。この講座には、地区の各館長も出席し研修と情報交換を行います。



【公開講座受講の様子】

3 地域性を生かした活動事業(街づくり)

4公民館を指定し、特色ある公民館活動として、地域をあげて取り組む活動・ユニークな街づくり等をテーマに実践します。活動に当たっては、グループや個人の地域ボランティア活動が芽生えるよう努めています。

各集落公民館では、上記の事業の他、生涯学習の拠点として運動会・スポーツ活動や文化教室・ボランティア活動など様々な事業が住民の自主的な運営により実施され、家庭・地域・社会の連携と発展を目指しています。

生涯学習推進センターからのお知らせ



平成 15 年度愛知県自作 視聴覚教材コンクール 審査結果

応募作品総数72点、その中から下記のとおり選出されました。その他の審査結果については、「学びネットあいち」に公開する予定です。

「学びネットあいち」URL

<http://www.manabi.pref.aichi.jp/>

学校教育部門

【ビデオ】最優秀賞・教育長賞

「農業の企業化 小久井農場の挑戦」

岡崎市視聴覚ライブラリー・

自作教材制作委員会 A 班

【マルチメディア】最優秀賞・教育長賞

「ごみごみ探検隊」

岡崎市視聴覚ライブラリー・

自作教材制作委員会 G 班

生涯学習及び社会教育部門

【ビデオ】最優秀賞・教育長賞

「シリーズ3 東海市民の誇り 細井平洲 学者
として生きる～江戸・嚶鳴館時代～」

東海市視聴覚指導部

細井平洲ビデオ制作班

学習サークルからのお知らせ

「ぼこ あ ぼこ」は、押花の技術を少しずつ習得する事と人の輪を広げ、絆を深めることを目標にした楽しい会です。文化活動として押花展開催・美術展市民展などの参加。福祉活動として障害者施設・老人ホーム・デイサービスへの慰問。その他夏祭り・学祭にも参加するなど幅広く地域に密着した活動もしています。昨年、10周年記念で押花はがきコンテストを開催し、大きな自信を踏み台に、新たな気持ちで再スタート。お仲間大募集中です。会員40名。



【連絡先】

〒488-0083

尾張旭市旭ヶ丘町旭ヶ丘5656-6

清水美千代

TEL:0561-53-7373 携帯:090-3568-8818

愛 知 県 生 涯 学 習 推 進 セ ン タ ー

開館時間

9:00～21:00

休館日

日曜・年末年始

電話

052-961-5333

FAX

052-961-0232

ホームページ

<http://www.pref.aichi.jp/kyoiku/shogai/llcenter/>

メール

syogaigakushu@pref.aichi.lg.jp

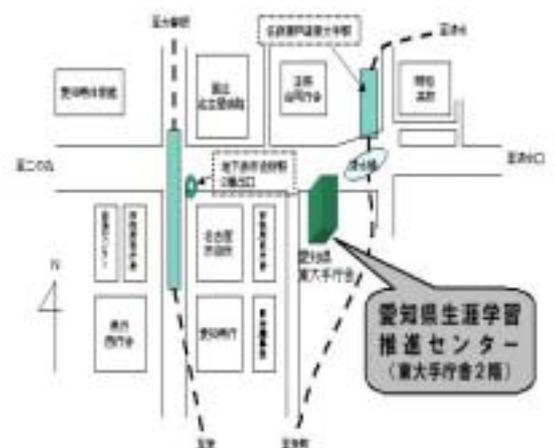
交通案内

地下鉄「市役所」駅2番出口東へ徒歩約3分

名鉄瀬戸線「東大手」駅南へ徒歩約4分

基幹バス「市役所」下車東へ徒歩約5分

駐車台数に限りがありますので、公共交通機関のご利用にご協力ください。



名古屋市環境学習センター エコパルなごや



【入り口】



【アースドーム】



【バーチャルスタジオ】

名古屋市環境学習センターエコパルなごやは、身近な環境から地球環境まで、楽しみながら幅広い視野で環境問題を考え、取り組んでいくための第一歩となる環境学習の拠点施設として平成7年12月、伏見ライフプラザ13階に設立しました。

平成15年5月に全面リニューアルし、まるで本物のテレビスタジオで繰り広げられる映像と音楽とスタッフとの対話から、人間と自然のつながりを考えたり、普段の生活の無駄を考えたりできる「バーチャルスタジオ」や、環境に関する話をしたり、それにまつわる実験や工作などをして今後の活動に繋げる「ワークショップ」などの体験学習プログラムのコーナーと、展示室には、豊富に取り揃えた図書やビデオ、パソコンなどを使って様々なことを調べることができる各種コーナー、環境にやさしい取組を熱心に行っている学校やNPO、企業などを月替わりで紹介する「マンスリー企画展示」など、施設の内容を更に充実させて、訪れるたびに新たな発見ができる場所に生まれ変わりました。

また、エコパルなごやでは、普段の生活を環境に優しいライフスタイルへ結び付けてもらうことを目的として、市民や事業者向けの講座なども開催しています。

| | |
|------|---|
| 開館時間 | 午前9時30分～午後5時 |
| 休館日 | 毎週月曜日（祝日の場合はその翌日） 年末年始（12月29日～1月3日） |
| 入館料 | 無料 |
| 電話 | 052-223-1066 |
| FAX | 052-223-4199 |
| Mail | a2231066@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp |
| URL | http://www2.ocn.ne.jp/~ecopal/ |
| 住所 | 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目23-13 伏見ライフプラザ13階 |



いきいきあいちっ子キャンペーン
イメージマーク

編集・発行 / 愛知県教育委員会生涯学習課 生涯学習推進センター
平成16年3月 10,000部発行
〒460-0001 名古屋市中区三の丸三丁目2番1号 電話 052-961-5333